

引き継がれる伝統

頼成下村獅子宿替え

延喜式内頼成

林神社の秋季例大祭が十一月三日齋行されましたが、神前に奉納された獅子舞のうち、下村の獅子の宿替えが四日夜行われました。この宿替えは川原、善導、公文名三集落が持ち回りで獅子宿を務め三年に一度交代するもので、古くから行われていた。今回は善導の高島尚志さん宅から公文名の



善導から公文名へ

季節のうた
風邪神の誘いにのらぬ一と家族

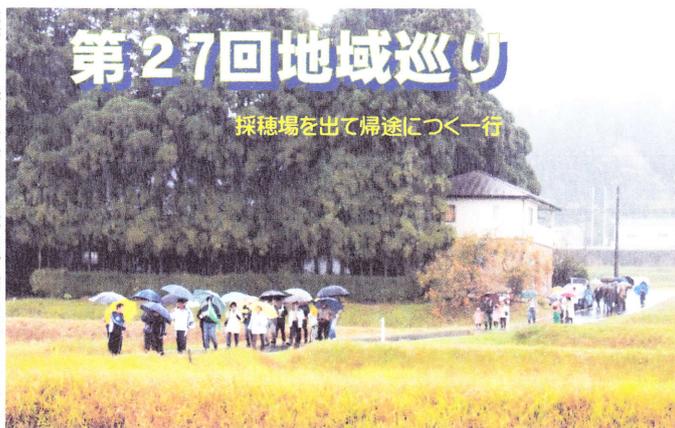
林 香月子

集まり引き継ぎが行われました。引き継ぎには双方の宿の当主夫妻も立ち会い、獅子方の現会長の手から新会長の手に渡されました。

福山方面へ あいにくの雨模様

第27回地域巡り

採穂場を出て帰途につく一行



般老連高齢者学級・公民館共催の第二十七回地域巡りが、あいにくの雨模様となった十一月六日、公民館まつりに合わせて開催されました。今回は松本彦市さん宅、廃



松本家の表門

棄物処理場、採穂場などを巡りました。松本さん宅では今ではほとんど見られなくなつた長屋門(写真下)を見学しました。採穂場ではかつて富山県の三杉といわれる増山杉、立山杉、ボカ杉の苗木が育てられていましたが、現在は開店休業の状態でした。

東北の被災地福島県相馬へ移民

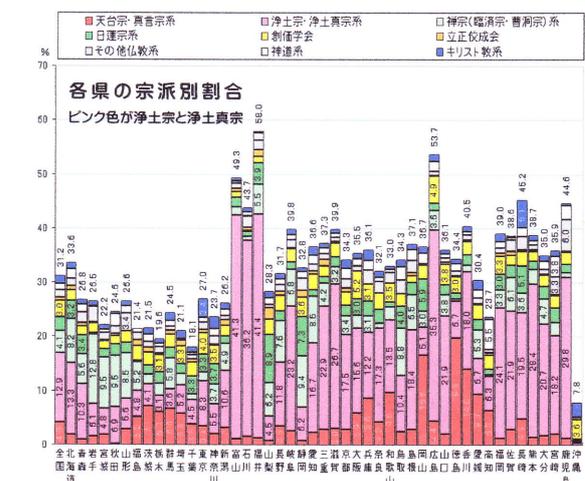
二百年前頼成から二家族十二人

このたびの東北大震災、原発事故などで、甚大な被害を受けた福島県相馬へ、今から約二百

年前の文政九年(一八二六年)に頼成から移り住んだ人たちがいます。

当時、うち続く大飢饉で東北地方では間引きや餓死などにより人口が激減、農地が荒れ果てました。その田畑を耕すため、親鸞聖人ゆかりの常陸国稲田西念寺の住職良水が相馬藩とあい計り、勤勉な北陸の真宗門徒を呼び込んだのがきっかけとなって、加賀、能登、越中から多くの百姓が相馬に移り住んだのです。相馬に残る木幡彦兵衛覚書に移住した者の氏名と出身地などが書きとどめられています。その中に越中国頼成村太郎兵衛、四十七歳、家族七人、同源四郎、四十五歳、家族五人、手次寺頼成村西慶寺という記載があります。

真宗寺院の少ない東北地方で相馬にだけ真宗寺院が十六寺あるのは、そのためですが、これらの寺の報恩講を通じて富山米を贈る運動が浄土真宗本願寺派高岡教区で進められ、このほど約三ツが、門信徒に配りやすいよう小分けして現地に向かう住職さん方に託されました。その中には頼成からの篤志米も含まれています。



ら二百年経つたいま、もしも故郷頼成の米を口にすることがあれば、それは千年に一度の大災害がもたらした千年に一度の奇跡になるかもしれません。

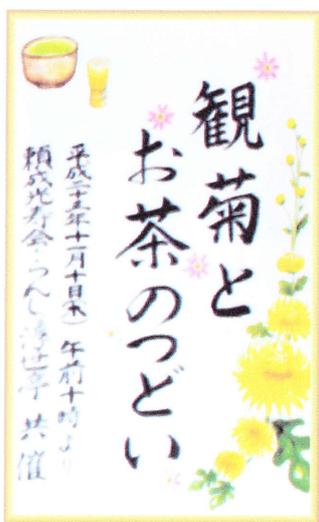


有志の方々のお点前で、お茶をいただきました。茶席には体験コーナーも設けられ、林すみ子さんや武部由



性女会寿光、ら

ました。



十一月十日、いかるぎ館において、光寿会とらんじよ浮世亭共催の観菊お茶会が催され

美子さんからお抹茶の点て方の手ほどきをいただきました。当日は般若の



美子さんからお抹茶の点て方

林喜與志さん、林孝雄さん、北條蘇春さん、林邦子さん、武部瑠子さんらが出展された色とりどりの見事な菊三十五鉢を鑑賞しなが

らんじよ浮世亭

次回は12月21日
(第3水曜日)です。

大画面ビデオシアター
「**いいかげんでもできる野菜づくり**」四年間にわたって収録された本邦初の有機野菜づくりのビデオ。化成肥料、農薬を全く使わない野菜栽培の方法を分かりやすく解説します。

内容 堆肥作り、野菜の作り方の基本、失敗防止対策、農具と資材など。

卯年忘年会

日時 **十二月九日(金) 午前10時**

講話 庄東小学校長 **松川輝彦氏**

参加費 千五百円 於いかるぎ館

喜寿祝 招待者御芳名

林 要矩 様

公文名

宗景会長さんや公民館の小森館長さんの来亭もあり、部屋の中は終日ほのかな菊の香りと和やかな雰囲気溢れていました。ご協力いただいた方々、たいへんありがとうございました。

12月行事予定

| | |
|-------|---------|
| ★ 1日 | 定例役員会 |
| ★ 4日 | 友愛弁当配布 |
| ★ 9日 | 忘年会 |
| ★ 21日 | らんじよ浮世亭 |

いかるぎ本 熊

このほど法政大学大学院の坂本光司教授が、四十七都道府県の「幸福度」ランキングを発表し話題になっていきます。生活の安全性や医療、雇用の充実度などを、国が公表している統計の中から幸福度に直結すると思われる四十の指標を選んで数値化し順位をつけたもので、一位福井県、二位富山県、三位石川県と北陸の三県が上位を独占しました。

ところで、この地域が蓮如上人の巡錫の足跡と一致していることは単なる偶然でしょうか。上人の教えの沁みこんだ北陸特有の気質(土徳)その土地に住んでいると知らず知らずのうちに身に備わる徳と、幸福度を計る尺度との間にはなにか深い関わりがあるように思えてなりません。

「原発が日本一多い福井が幸福度一位なんて」という人もありますが、蓮如上人以来の「土徳」にまで思いをはせれば、この結果に納得できるかもしれません。

第17回 ふれあいフェスティバル

日時 **12月10日(土) 9:30~**

場所 **砺波市社会福祉庄東センター**

当日入館無料

楽しいこといっぱい!!

ぜひ遊びにいらしてください。

バザー・軽食喫茶・お茶会・福祉の店・教室作品展
ステージ発表(般若幼稚園児遊戯・民謡・大正琴
舞踊・寸劇・カラオケなど)

福祉バス金曜コース(無料バス)を運行します

庄東センターの楽しみ会の予定

| | |
|-------------|----------------------|
| 11月25日(金) | せせらみ会 |
| 11月26日(土) | 福徳神楽自衛隊音楽隊(トロンボーン演奏) |
| 11月29日(火) | 福徳 奉茶 |
| 12月 2日(金) | ゆづり会 |
| 12月14日(金) | ひまわり会 |
| 12月20日(火) | 福徳第一会 |
| 12月22日(金・祝) | ひまわり会 |

問い合わせ 庄東センター 37-1550

※1年度年報1期30分~